

はいさい

第193号
令和5年5月17日

編集企画・発行
沖縄防衛局 総務部報道室

沖縄防衛局ホームページ



〒904-0295 嘉手納町字嘉手納290番地9 TEL(098)921-8131 <https://www.mod.go.jp/rdb/okinawa/>

石垣駐屯地開設記念行事



隊旗授与の様子

令和5年3月16日、石垣駐屯地を開設し、同年4月2日に石垣駐屯地開設記念行事が開催され、浜田防衛大臣から隊旗授与等が行われました。

目次

CONTENTS

- ◆八重山・宮古における自衛隊の体制整備 2
- ◆令和5年3月24日
キャンプ・ハンセン新メインゲート運用開始 3
- ◆普天間飛行場代替施設建設事業について 5
- ◆移転措置事業における
税金の優遇措置の適用期限の延長について 6
- ◆在日米軍従業員等への
パワーハラスメント防止講習会開催について 7
- ◆キャンプ・ハンセンフェスティバル開催について 8
- ◆はいさい編集後記 8

八重山・宮古における自衛隊の体制整備

石垣駐屯地（令和4年度に部隊配備）



宮古島駐屯地（平成30年度に部隊配備）



与那国駐屯地（平成27年度に部隊配備）



令和5年3月24日 キャンプ・ハンセン新メインゲート運用開始

キャンプ・ハンセン新メインゲート



新メインゲート運用前の交通渋滞状況(平日7時30分頃)



新メインゲート運用開始後の交通状況(平日7時30分頃)

かねてから深刻な問題となっていた、米軍関係車両等の通行に起因した国道 329 号の慢性的な朝、夕の交通渋滞問題の解消について、仲間金武町長からキャンプ・ハンセン新メインゲートの早期整備の御要望があり、関係機関と早期整備に向け取り組んだ結果、令和 5 年 1 月末同施設が完成し、同年 3 月 24 日に運用開始となりました。

同施設は、沖縄自動車道(金武インターチェンジ)から国道 329 号を通行しないで基地にアクセス可能となり、国道 329 号の慢性的な渋滞の緩和に寄与するものであります。旧メインゲート(ゲート 2)については歩行者専用ゲートになっています。



テープカットの様子(左からスカラ・ハンセン副司令官、島尻衆議院議員、リズウスキー海兵隊太平洋基地司令官、小野沖繩防衛局長、マーティン・ハンセン司令官、仲間金武町長)

運用開始に先立ち、令和5年3月22日に新メインゲート開所式が行われ、日米両政府、島尻衆議院議員、仲間金武町長他、地元金武町の関係者等が多数出席し、本施設の完成を祝いました。

開所式では島尻衆議院議員、仲間町長から来賓の御挨拶を賜りました。

当局としては一日も早い嘉手納以南の土地の返還が実現できるよう引き続き、移設に向けた作業について全力で取り組んでまいります。

キャンプ・ハンセンの新メインゲートや周辺橋梁施設は、キャンプ・ハンセンに居住する人員や周辺地域の生活を大幅に改善致しました。
 キャンプ・ハンセンで勤務する我々は、キャンプへの通勤時間の短縮を満喫し、国道329号の交通量の減少を目的にしました。
 この建設プロジェクトは非常に高度な工学技術と日米のパートナーシップが成し遂げた偉業であり、完成に至るまで辛抱された地域住民の皆さま、そして関係者全ての皆さまのご尽力に感謝申し上げます。



キャンプ・ハンセン司令官
リチャードM・マーティン大佐

金武町長の仲間一です。
 この度は、金武町民の皆様から半世紀近く待ち望まれておりましたキャンプ・ハンセン新メインゲートが、防衛省や沖繩防衛局、その他多くの関係者の皆様のご尽力のもと無事に完成し、運用が開始されました。
 本施設の運用開始により、長年悩まされてきた国道329号の慢性的な渋滞が緩和され、地域の皆様方の交通の利便性向上に繋がるものと大きな期待を寄せております。



金武町長 仲間 一

新メインゲートが運用開始され、目に見える形で交通渋滞の緩和が実感でき、私にとっても大変嬉しく思います。



企画部移設整備課
大嶺 自元

担当者の声

今後とも工事関係者との調整は的確かつ円滑に行って業務に取り組んでまいります。



調達部調達計画課
林 夏樹

担当者の声

普天間飛行場代替施設建設事業について

キャンプ・シュワブにおける普天間飛行場代替施設建設事業につきましては、平成 29 年 11 月から辺野古側の護岸工事に、平成 30 年 12 月には埋立工事にそれぞれ着手し、着実に工事を進めているところです。これまで使用してきた N-2、K-9 護岸に加えて、K-8 護岸の延伸工事が完了しました。このため、令和 5 年 1 月から K-8 護岸も使用して埋立工事を進め、本年 3 月末には、辺野古側の埋立工事は約 92%まで進捗しました。

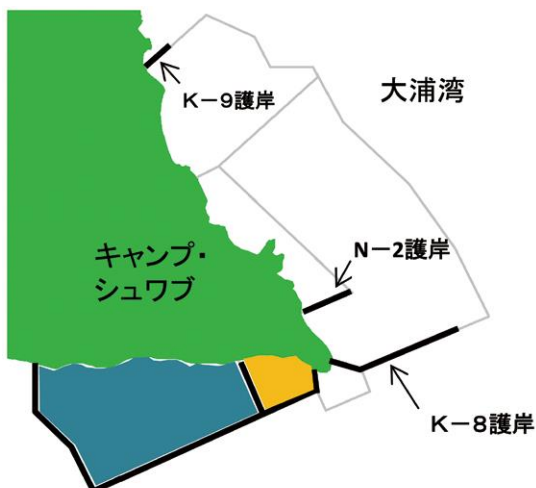
普天間飛行場の辺野古移設をめぐる問題の原点は、市街地に位置し、住宅や学校で囲まれ、世界で最も危険と言われる普天間飛行場の危険性の除去と返還です。当局としましては、今後とも、普天間飛行場の一日も早い全面返還を実現するため、引き続き、作業の安全に十分留意した上で、関係法令に基づき、自然環境や周辺住民の方々々の生活環境に最大限配慮しながら、辺野古移設に向けた工事を進めてまいります。



埋立区域 埋立作業状況



埋立区域 航空写真



K-8護岸延伸工事

移転措置事業における税金の優遇措置の適用期限の延長について

防衛省の移転措置事業（※）により、土地などを譲渡される場合における税金の優遇措置（課税の特例）について、**適用期限が3年間延長**されました。

事業用資産の買換えの課税の特例【所得税、法人税】

◆ 特例措置の内容

- ▶ 事業用資産（店舗、事業所や農地等）を国に譲渡し、区域外に買い換える場合（※）における譲渡所得の収入金額について、**最大70%の課税の繰り延べ**ができます。

※令和6年4月1日以降は、事前に税務署への本特例措置の適用を受ける旨の届出が必要となります。

◆ 適用期限

- ▶ 所得税：令和8年12月31日
- ▶ 法人税：令和8年3月31日

※この特例措置は適用期限があることから、御利用を考えている方は、適用期限内の移転を御検討願います。

◆ 関係法令

- ▶ 所得税：租税特別措置法第37条～第37条の4
- ▶ 法人税：租税特別措置法第65条の7～9

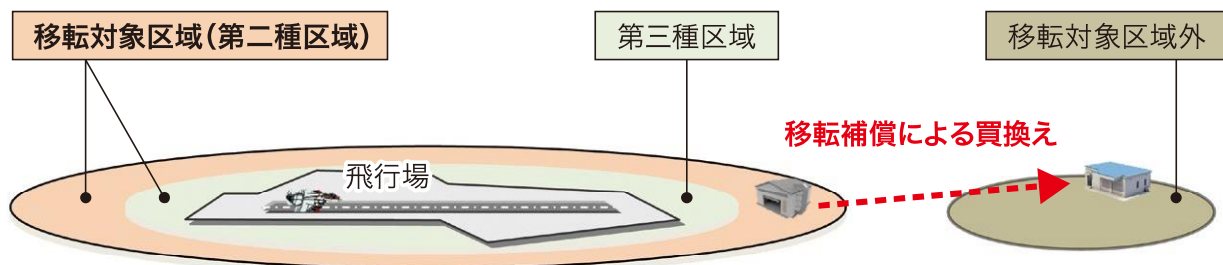
◆ 対象防衛施設

- ▶ 嘉手納飛行場

◆ 特例措置を受けようとする税目に関する申告期限までに、管轄の税務署へ申請してください。

※移転措置事業の概要

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第5条に基づき、移転補償等の対象区域（※）からの移転等を希望する方に対して、**建物等の移転補償や土地の買入れ**を実施しています。



※飛行場等周辺において航空機の音響に起因する障害が特に著しいと認めて防衛大臣が指定する第二種区域（第三種区域を含む。）

【お問い合わせ先】 沖縄防衛局 企画部住宅防音課移転措置係 電話：098-921-8150
ホームページアドレス <https://www.mod.go.jp/rdb/okinawa/>



在日米軍従業員等へのパワーハラメント防止講習会開催について

令和5年2月21日及び22日に、キャンプ・シールズ内において、在沖米海軍の施設等に勤務する基地従業員の監督者等を対象にパワーハラメント防止のための講習会を開催いたしました。

開催のきっかけは、昨年5月に、在日米海軍民間人事局海外プロگرامセンター横須賀人事部長のグレース・ノーブル氏が当局へ表敬訪問された際、パワーハラメントが職場環境を害しているという懸念を示され、当局に対し、監督者等へ教育を行う場を設けていただきたいとの要望があり、これを受けた当局が関係機関と調整を行い、実現に至ったものです。



講演会の様子

両日にわたり、沖縄労働局雇用環境・均等室から講師を招き、パワーハラメントの概念や職場に与える悪影響についてご説明いただくとともに、当局担当者からは日本のパワーハラメントと米国のハラメントの関係等について、約2時間にわたり説明を行いました。

また、本講習会には、他軍等の人事担当者も参加いただき、2日間で計130名余が熱心に耳を傾けていました。

沖縄防衛局といたしましては、今後もこうした取り組みを実施することで、基地従業員がさらに働きやすい職場環境を醸成できるよう努めます。

携わった方の声

基地従業員間でのパワーハラメントが職場環境を害しているとする報告を受ける度に、どのような方策を取れば各職場からパワーハラメントが無くなるか、思い悩んでいました。

この懸念を昨年度、雇用主である沖縄防衛局へ表敬挨拶時に話したところ、前向きな見解を得て、双方で調整を重ね、協力の下、今回の講習会が実施できました。

特に、沖縄防衛局には、全般計画や研修資料の作成、沖縄労働局等各所との調整など、この講習の為に費やされた時間や労力に心より感謝いたします。監督者や従業員にとって役立つ講習会だったと思います。

私にとっても、3つの要素^{*}を

すべて満たすものがパワーハラにあたること、代表的な6つの言動の類型^{*2}などが学べ、とても得るものが多い講習会でした。

沖縄防衛局が当軍と協力して本講習を開催してくださったことについて、改めて謝意を伝えますとともに、今後もこのような講習会等の機会を通じて、沖縄防衛局との関係が一層強固なものとなることを望みます。

(在日米海軍民間人事局海外プロگرامセンター横須賀人事部長 グレース・ノーブル氏)

^{*}1 優越的な関係を背景とした言動であって/業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより/労働者の就業環境が害されること

^{*}2 身体的な攻撃、精神的な攻撃、人間関係からの切り離し、過大な要求、過小な要求、個の侵害

参加した方の声

● パワハラ防止講習会の場を提供していただき感謝します。(海軍所属)
● パワハラについて、証拠が必要というのの良いアドバイスであった。(海軍所属)

● このような講習会は以前から開催していただきたかった。(海軍所属)
● 大変勉強になり、ある程度の不安が解消されたのは良かった。(空軍所属)
● 職場の人間関係改善に繋がる内容が濃い研修でした。(空軍所属)

キャンプ・ハンセンフェスティバル開催について

2023年2月最後の週末にキャンプハンセンフェスティバルが開催されました。久しぶりのゲートを一般開放してのフェスティバルに、2日間で1万2千人以上の地元地域の方々や観光客の皆さまが訪れる大きなお祭りとなりました。ハンバーガーやバーベキュー、メキシカンやフィリピン料理の屋台といった国際色あふれる食事や、ミニ遊園地、そして地元のエンターティナーやアメリカから招待されたロックバンドの本格的なステージイベントを楽しみました。また、陸上自衛隊第15旅団の車両・装備展示や海兵隊の軍用車両の展示もあり、大勢の家族

連れが実際に運転席に座って、写真を撮る様子が見られました。ご来賓テントでは、多くの日米双方の政府及び軍高官の皆さまが、食事やステージを楽しみながら親睦を図りました。沖縄防衛局からは宮國金武出張所長が出席され、マーティン基地司令官との交流を深めました。普段は見ることのできない基地内や海兵隊員、そして軍用車両に触れることができる基地のフェスティバル、今後も県内各海兵隊基地で順次行われる予定です。機会があればぜひお立ち寄りください。

【キャンプ・ハンセン

基地渉外官 嘉陽貴幸】



マーティン大佐と宮國金武出張所長



ハンセン・フェスは連日、大盛況



フラダンスショーに観客魅了

はいさい編集後記

今号も最後までご覧いただき誠にありがとうございます。ます。

広報「はいさい」を企画・編集する沖縄防衛局報道室には、現在、8名の職員が勤務しています。令和5年度は4月の異動に伴い3名の職員が入れ替わりました。新たなメンバーを迎え、フレッシュな気持ちでより一層パワーアップした「はいさい」をお届けできるので、御

意見・御要望などございましたら、報道室までお申し付け下さい。

ところで、申し遅れました。わたくし、4月1日付で報道室長を拝命しました白方（しらかた）と申します。出身は北海道札幌市ですが、採用の地である沖縄に赴任して以来、今年で25年となりました。今では地元の人にも間違えられることもあるなど、ようやく地元で溶け込めるまで成長できたかなと思います。

どうぞよろしくお願いたします。



令和5年度 報道室メンバー



白方報道室長